

報道機関各位

北九州市「〇〇押し課」第1弾プロジェクト

～Jリーグのアウェイサポーターを熱烈歓迎！～

## 「おもてなしキャンペーン」を実施します！

北九州市は令和8年4月、全国でも類を見ない「〇〇押し課」を設立しました。

その第1弾プロジェクトが、Jリーグのアウェイサポーターを熱烈に歓迎する「おもてなし（押し活×おもてなし）キャンペーン」です。

4月25日の初回実施（対レノファ山口FC戦）では、アウェイサポーターから「このような歓迎は初めて」「北九州市の本気に感動した」といった声が続出。行政が「対戦相手サポーター」を「ゲスト」として押し、街全体で包み込む——。この異例の取り組みの舞台裏と、そこから生まれる地元経済の活性化を多くの方々にご存知いただくため、ぜひご取材ください。

### 1 今回のキャンペーンの狙い

#### <「関係人口」の最大化>

試合日に訪れる数千人のサポーターの熱量に北九州市が全力で寄り添い、最高に居心地の良い「押し活環境」を提供することで、「また来たい街」という強い再訪動機（シビックプライドの共有）を創出します。

#### <「熱量」を「経済」へ変換>

サポーターの熱量を、市内の「おもてなし協力店（約50店舗）」へとつなぎます。「押し」を媒介に地域経済がダイレクトに回る仕組みを実証します。

### 2 取材・撮影ポイント（3つのストーリー）

#### ① 小倉駅～スタジアムまでの「デジタル歓迎ジャック」

内容：モノレール前の大画面サイネージ等が対戦相手のチームカラーと歓迎メッセージに染まります。

#### ② 八幡中央高校書道部による「大歓迎の書」

内容：地元の高校生が、対戦相手への敬意を込めて書き上げた「巨大な書」。アウェイ入場口に展示され、新たなフォトスポットとして誕生します。

#### ③ 試合後、街に溢れるサポーターと「おもてなし店」の熱気

内容：試合終了後、ユニフォーム姿のサポーターがおもてなし協力店舗で北九州グルメを満喫します。スタジアムの熱気がいかにして街の経済（飲食店）に流れ込んでいるのか、その「成果」をリアルに取材いただけます。

### 3 今後の実施スケジュール

- ・5/3（日） vs 大分トリニータ
- ・5/6（水） vs ロアッソ熊本
- ・5/24（日） vs 鹿児島ユナイテッドFC

お問い合わせ先  
都市ブランド創造局 〇〇押し課  
担当：（課長）立川

※ 4/25 対 レノファ山口 FC の様子

